

りょういしとらまい
釜石虎舞 両石虎舞

指定種別：市指定文化財

指 定 日：平成10年7月30日

所 在 地：釜石市両石町

保持団体：両石虎舞保存会

開 始：江戸時代中期

公開機会：釜石市郷土芸能祭、
虎舞フェスティバル等



両石虎舞は「跳ね虎舞」として名高く、航海の安全と大漁を祈願し江戸時代中期から舞われていたと伝えられています。

両石は、明治と昭和の大津波による被害に遭いながらも三陸漁場として、また江戸時代末期から明治時代には橋野鉄鉦山や栗橋分工場からの銑鉄の船積港として発展してきました。

祭礼時には、岸から岸へ小船を並べ繋ぐ舟橋を、神輿や威勢のよい虎舞、山車などが渡り活気あふれる浜祭として好評を博したと伝えられています。

